

中野 静毅
(七戸町)



- ① ながいも、にんにく、水稻
- ② 土壌診断に基づく適正施肥、堆肥の施用による土づくりを実践し、安定した収量と品質を確保
- ③ J A ゆうき青森野菜振興会にんにく部会副会長を務め、研修・実習生の受入等による技術普及に尽力
- ④ 青森県特別栽培農産物認証（にんにく）

野田頭 稔
(東北町)



- ① ながいも、だいこん、にんにく等
- ② 土壌診断に基づく適正施肥、堆肥の施用と緑肥を組み入れた輪作を実践し、安定した収量と品質を確保
- ③ 農業経営士やJ A ゆうき青森野菜振興会長を務め、視察の受入やながいも若手育成塾の達人として若手農業者の育成に尽力
- ④ エコファーマー認定者（野菜）

向井 博徳
(東北町)



- ① ながいも、にんにく、だいこん等
- ② 土壌診断に基づく適正施肥、堆肥の施用と緑肥を組み入れた輪作を実践し、安定した収量と品質を確保
- ③ 農業経営士やJ A ゆうき青森ながいも副会長及び長久保契約にんにく出荷組合会長を務め、ながいも若手育成塾のながいも達人として若手農業者の育成に尽力
- ④ エコファーマー認定者（野菜）

川村 彰男
(十和田市)



- ① 堆きゅう肥（豚・乳牛）
- ② スクリュー式固液分離機などで水分除去したふん尿をスクープ型やコンボ型で堆肥化し、EM菌を使用して、不快臭がない堆肥を年間2万トン以上生産
- ③ （一社）青森県畜産協会主催の堆きゅう肥品評会で3回入賞、良質な堆肥を水稻農家の稲わらとの交換（耕畜連携）や県内生産者へ販売
- ④ （株）川村畜産 代表取締役

布施 久
(十和田市)



- ① 堆きゅう肥（豚・採卵鶏）
- ② 豚糞・鶏糞をロータリー式攪拌移送機や密閉型縦型コンポストで攪拌・発酵させた堆肥を年間2万トン生産
- ③ （一社）青森県畜産協会主催の堆きゅう肥品評会で3回入賞、良質な堆肥を県内生産者へ販売
- ④ （有）ふなばやし農産 代表取締役

<平成25年度認定版>



あおり土づくりの匠



県では、平成24年度から「日本一健康な土づくり運動」の一環として、県内の生産者の模範となる高度な土づくりに取り組む生産者を「あおり土づくりの匠」として認定しています。
本リーフレットでは、平成25年度に認定された15名を紹介します。

「あおり土づくりの匠」はどんな人？

「あおり土づくりの匠」は、高度な土づくりを実践し、地域農業のリーダーとして指導的な役割を担う耕種農業部門と高品質な堆肥を生産・供給している畜産農業部門の生産者です。

1 農作物を生産する耕種農業部門

- ① 土壌診断や堆肥等の有機質資源を活用し、良質な農産物を安定的に生産しており、他の生産者の模範となるような技術や知識を有している
- ② エコファーマーなどの環境にやさしい農業に取り組んでいる

2 堆肥を生産する畜産農業部門

- ① （一社）青森県畜産協会主催の堆きゅう肥品評会で3回以上入賞した良質な堆肥を生産し、供給している
- ② 生産した堆肥が周囲の生産者に利用されている



【平成25年度認定証書授与式】



【土づくり研修会での技術指導】
(24年度認定 桑田税氏(青森市))

「あおり土づくりの匠」の主な役割

地域の生産者に自身の土づくり技術の指導や消費者等に対する情報発信などの活動を行います。

【「健康な土づくり」とは？】

農作物が良く育つ土壌環境を整えるため、土壌診断に基づいて、堆肥などの有機質資材や土壌改良資材を適正に施用し、深耕や輪作などを組み合わせた適切な管理を行い、土壌の物理性・化学性・生物性のバランスがとれた土をつくることです。



【消費者への情報発信】
(24年度認定 福土忍頭氏(板柳町))

「日本一健康な土づくり運動」に関する問合せは
青森県農林水産部食の安全・安心推進課 TEL:017-734-9352 FAX:017-734-8086

平成24年度認定者の取組（リーフレット）は、県ホームページ「『日本一健康な土づくり運動』展開中！」で御覧いただけます。

平成25年度に認定された「あおり土づくりの匠」
 (①主な品目、②取組内容、③周囲への効果等、④環境にやさしい農業実施項目、社名等)

木立 吾衛
 (青森市)



- ① ねぎ、トマト、水稻
- ② 土壌診断に基づく適正施肥、環境にやさしい肥効調節型肥料を施用し、省力で安定した収量と品質を確保
- ③ 自らのほ場を生育観測ほや現地研修会等の会場として提供するなど、JA青森ねぎ部会長としてねぎ産地の育成に尽力
- ④ エコファーマー認定者(野菜)

古川 徹
 (藤崎町)



- ① 水稻、大豆
- ② 土壌診断に基づき有機質肥料の施用や稲わらのすき込みによる有機栽培を実践、青森クリーンライスの水稲作業を受託
- ③ JA津軽みらい「ときわ有機農産物部会」の部会長として、展示ほの設置などによる有機栽培技術の普及に尽力
- ④ JAS有機認定者(水稻、大豆)

漆戸 亨
 (五戸町)



- ① りんご
- ② 土壌診断に基づく適正施肥、堆肥の施用や草生栽培等により、味にこだわったりんごを栽培、ホームページや「りんご園見学会」の開催による消費者への情報発信を実施
- ③ 農業経営士として、各種研修の受入など技術普及に尽力
- ④ 青森県特別栽培農産物認証(りんご)

其田 秀幸
 (五所川原市)



- ① ながいも、ごぼう、トマト等
- ② 緑肥作物を組み合わせた輪作体系を実施、完熟豚糞オガクズ堆肥や発酵鶏糞を施用した土づくりにより、安定した収量と品質を確保
- ③ 地域農業の担い手への技術普及に尽力、生協組合員や園児を対象にさつまいも収穫体験などを実施して情報発信
- ④ エコファーマー認定者(野菜)、(有)其田農園 代表取締役

荒関 敬悦
 (中泊町)



- ① 水稻、大豆
- ② 水稻と大豆による輪作体系と土壌診断に基づく適正施肥を基本に、稲わらや米ぬかのすき込みと有機質肥料を配合した独自肥料の施用による土壌改良を実施して化学肥料を低減
- ③ 農業経営士として、若手農業者等への技術普及に尽力
- ④ 青森県特別栽培農産物認証(水稻)、(有)ケイホットライス 代表取締役

仁和 勝千代
 (十和田市)



- ① ながいも、水稻、乳牛、肉牛
- ② 土壌診断に基づく適正施肥、良質な堆肥の生産・施用による高品質ながいもの安定生産を実践
- ③ 過去にJA十和田おいらせ野菜振興会会長を務め、JA十和田おいらせミネラル野菜(トムベジ)を牽引、ながいも優良種芋の生産・供給、ながいも若手育成塾の達人として若手農業者の育成に尽力
- ④ 土づくり実践者

山田 清徳
 (十和田市)



- ① ねぎ、ながいも、にんにく等
- ② 土壌診断に基づく適正施肥、緑肥を組み入れた輪作体系、耕畜連携による循環型農業を実践
- ③ JA十和田おいらせ野菜振興会ねぎ専門部会長として、JA十和田おいらせミネラル野菜(トムベジ)を牽引、ねぎ産地の育成に尽力
- ④ エコファーマー認定者(野菜)

大浦 進
 (十和田市)



- ① ごぼう、ながいも、にんにく等
- ② 土壌診断に基づく適正施肥、堆肥の施用と緑肥を組み入れた輪作で土づくりを実践
- ③ 過去にJA十和田おいらせ野菜振興会ごぼう専門部会長を務め、JA十和田おいらせミネラル野菜(トムベジ)を牽引、ごぼう産地の育成に尽力
- ④ エコファーマー認定者(野菜)

平舘 龍太郎
 (十和田市)



- ① にんにく、ねぎ、ごぼう等
- ② 土壌診断に基づく適正施肥、堆肥の活用による化学肥料の低減、耕畜連携による循環型農業を実践、栽培状況などをブログで情報発信
- ③ 過去にJA十和田市野菜部会長を務め、JA十和田おいらせミネラル野菜(トムベジ)を牽引、野菜産地の育成に尽力
- ④ エコファーマー認定者(野菜)

種市 精一
 (三沢市)



- ① にんにく、ながいも、ごぼう等
- ② 土壌診断に基づく適正施肥、緑肥を組み入れた輪作体系の確立、鶏糞堆きゆう肥を活用した化学肥料の低減などを実践
- ③ JAおいらせにんにく部会三沢地区部会長として、土づくり技術の普及を通じて、部会員のエコファーマー育成に尽力
- ④ エコファーマー認定者(野菜)